

いきいき クラブ教室 参加者募集

介護が必要な状態になってしまう原因には、脳梗塞などの脳血管疾患だけではなく、加齢に伴う衰弱、転倒・骨折、認知症、関節疾患といった老化現象も含まれます。心身の機能の低下を防ぐためには、頭と身体を積極的に使い、意欲的に生活していくことが必要です。

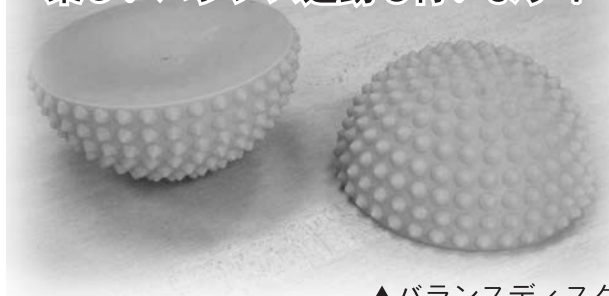
生涯にわたり元気な生活を送るためのきっかけづくりを、一緒に始めましょう！

と き 10月9日から12月25日までの毎週火曜日
(全12回)

ところ ウェルス幸手

内 容 ①バランス運動や簡単筋力トレーニング、
ストレッチング、有酸素運動
毎週火曜日午前10時～11時30分
※②、③の日を除く
②栄養改善講座・脳トレミニ講座
11月6日(火)午前10時～午後0時30分
③口腔講座・脳トレミニ講座
11月27日(火)午前10時～11時30分

認知症予防につながる、
楽しいバランス運動も行います！



▲バランスディスク

持ち物 室内用運動靴、汗拭きタオル、飲み物
※11月6日(火)は、上記のほかエプロン、三角きん、ふきん2枚、ご飯(1食分)、筆記用具をご用意ください。

対 象 市内在住の65歳以上の人
※初めて参加する人優先

定 員 20人(申込み順)

参加費 無料

申込み 9月25日(火)までに印鑑を持参の上、介護福祉課高齢福祉担当窓口へ
※健康チェックアンケート有り
※土曜、日曜、祝日は除く

問合せ 介護福祉課高齢福祉担当
☎(42)8438・FAX(40)3008

バランス運動や簡単にできる筋力トレーニング、ストレッチング、有酸素運動を行います。
また、栄養バランスやお口の健康についても楽しく学習できます！



雑誌スポンサーを 募集します

～ 雑誌スポンサー制度の概要 ～

- ①スポンサー制度の資格
企業、商店、団体など(個人は除く)
- ②提供する雑誌
図書館が選定した「雑誌リスト」の中から選択
- ③雑誌の提供方法
図書館が指定する納入業者で、スポンサーが直接雑誌を購入し、図書館へ提供
- ④申込み方法
所定の申込書に必要事項を記入の上、図書館へ
※申込書は市ホームページ(<http://www.city.satte.lg.jp/>)からダウンロードできます。
※同一の雑誌に複数の申込みがあった場合は、申込み順となります。

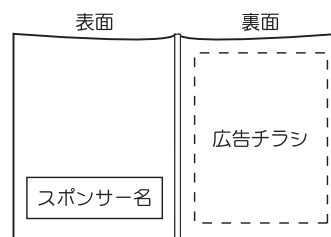
図書館では、利用者の多い雑誌コーナーの充実を図るため、「雑誌スポンサー制度」を創設します。

雑誌スポンサー制度とは、雑誌を図書館に1年間提供していただき、その間の雑誌カバーにスポンサー広告を掲載することができる制度です。

⑤実施時期 平成24年10月から

⑥雑誌広告の方法

提供いただく雑誌の最新号のカバー表面にスポンサー名を表示します。また、カバー裏面に広告チラシを1枚挿入できます。



問合せ 図書館 ☎(42)0169・FAX(44)0536

ポリオの予防接種が変わります

不活化ポリオ予防接種のお知らせ

平成24年9月からポリオ予防接種は、生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに代わります。これに伴い、これまで5月と10月に行っていた集団接種から、医療機関での個別接種に変更になります。

不活化ポリオワクチンの特徴

不活化ポリオワクチンは免疫をつくるウイルスの病原性をなくして作られているため、生ポリオワクチンと違い、ポリオと同様の症状が出るような副反応はありません(ただし、発熱などの副反応は、不活化ポリオワクチンにもあります)。

接種方法

これまでは生ポリオワクチンを経口で接種していま

▼委託医療機関

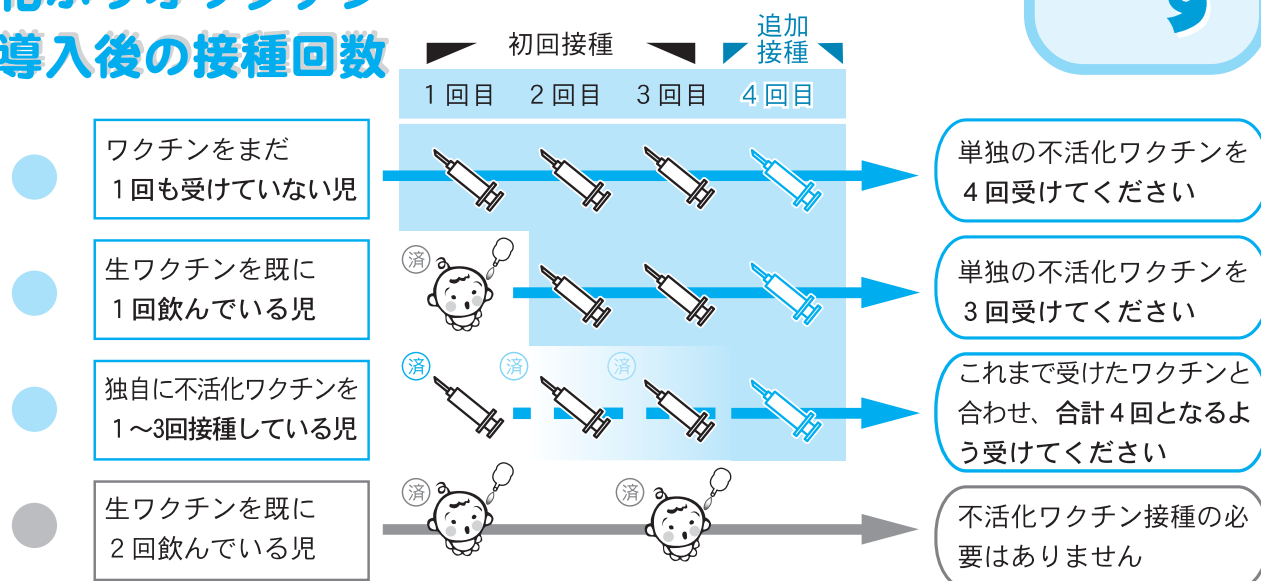
医療機関名	住 所	電話番号
秋谷病院	中4-14-41	(42) 2125
飯村医院	中3-1-11	(42) 0206
入江こどもクリニック	大字幸手151-1	(44) 1155
香日向クリニック	中川崎739-3	(44) 3001
久我クリニック	中5-9-17	(40) 3105
斎藤医院	中1-13-31	(42) 9858
幸手耳鼻咽喉科	大字幸手181-2	(43) 8985
さって西クリニック	千塚64	(43) 8111
産婦人科木村医院	東2-40-10	(42) 0222
のうみクリニック	大字幸手5264-1	(42) 7233
野口内科小児科医院	南2-4-9	(42) 0123
東内科小児科医院	中3-8-10	(42) 0409
堀中病院	東3-1-5	(42) 2081

(50音順)

したが、今後は不活化ポリオワクチンを皮下注射で接種します(下図参照)。
対象 生後3か月～7歳6か月の児
※平成22年7月1日～平成24年6月30日生まれの子には個別通知をします(生ポリオワクチンを既に2回受けている児は除きます)。

※接種を希望する場合は、予約票を交付しますので、母子手帳と通知を持参し、健康増進課窓口にお越しください。その後、事前に委託医療機関(左図参照)に予約の上、接種してください。
問合せ 健康増進課 ☎(42) 8421・FAX(42) 2130

不活化ポリオワクチン導入後の接種回数



※2回目、3回目は前回の接種から20日～56日間の間隔をおいて接種

※4回目は前回の接種から6か月以上の間隔をおいて接種(12か月～18か月間の間隔をおくことが望ましいとされています)

※平成24年9月の導入時点では、4回目の追加接種は定期接種対象外です。現在、国内臨床試験を実施中のため、健康被害の有無などのデータが整い次第、改めてお知らせします。